

## 機械器具 58 整形用機械器具

一般医療機器 手術用ドリルビット(32390000)

## カムログボーンプロファイラー

## 【形状・構造及び原理等】

## 1. 構成 \*\*

本品は、歯科インプラントの手術に用いるドリルである。フィクスチャ埋入に伴う骨の形成時に補助的に用いる。非滅菌で販売され、再使用可能である。

構成は以下のとおり。

- (1) ボーンプロファイラー
- (2) カムログ ボーンプロファイラーピン
- (3) コーンログ ボーンプロファイラーピン
- (4) カウンターシンク
- (5) ベアリングドリル

## 2. 形状 \*\*

## (1) ボーンプロファイラー



| 種類                  | 商品コード      |
|---------------------|------------|
| 5.0mm (3.3mm 用)     | J5003.3350 |
| 6.0mm (3.8-4.3mm 用) | J5003.4360 |
| 7.0mm (5.0mm 用)     | J5003.5070 |

## (2) カムログ ボーンプロファイラーピン



| 種類    | 商品コード      |
|-------|------------|
| 3.3mm | J5002.3300 |
| 3.8mm | J5002.3800 |
| 4.3mm | J5002.4300 |
| 5.0mm | J5002.5000 |

## (3) コーンログ ボーンプロファイラーピン



| 種類    | 商品コード      |
|-------|------------|
| 3.3mm | C5002.3300 |
| 3.8mm | C5002.3800 |
| 4.3mm | C5002.4300 |
| 5.0mm | C5002.5000 |

## (4) カウンターシンク



| 種類              | 商品コード      |
|-----------------|------------|
| 4.6mm (3.3mm 用) | J5006.3346 |
| 5.2mm (3.8mm 用) | J5006.3852 |
| 5.6mm (4.3mm 用) | J5006.4356 |
| 6.3mm (5.0mm 用) | J5006.5063 |

## (5) ベアリングドリル



| 種類    | 商品コード      |
|-------|------------|
| 3.3mm | J5004.3300 |
| 3.8mm | J5004.3800 |
| 4.3mm | J5004.4300 |
| 5.0mm | J5004.5000 |

## 3. 原材料 \*\*

|                                         |        |
|-----------------------------------------|--------|
| ボーンプロファイラー<br>カウンターシンク<br>ベアリングドリル      | ステンレス鋼 |
| カムログ ボーンプロファイラーピン<br>コーンログ ボーンプロファイラーピン | チタン合金  |

## 【使用目的又は効果】

本品は歯科用インプラントの手術時に骨を形成するために用いるドリルである。

## 【使用方法等】\*\*

## 1. 使用方法

《ボーンプロファイラー、ボーンプロファイラーピン》  
アパットメントやジンジバフォーマーの装着を助けるため、フィクスチャ周囲の骨を形成する目的で用いるドリルである。

- ① 歯肉を切開してフィクスチャを露出させる。
- ② フィクスチャに接続しているヒーリングスクリューを取り外し、フィクスチャの種類と直径に対応したボーンプロファイラーピンをフィクスチャに挿入し、ヘックススクリュードライバー(※a)を用いて固定する。
- ③ ボーンプロファイラーを②で固定したボーンプロファイラーピンに挿入し、回転させてフィクスチャ周囲の骨を形成する。(推奨回転数)

|       |         |
|-------|---------|
| 5.0mm | 400 rpm |
| 6.0mm | 350 rpm |
| 7.0mm | 300 rpm |

## 《カウンターシンク》

埋入窩を形成する際、骨頂をなだらかに形成する目的で用いるドリルである。

- ① 埋入窩形成時、パイロットドリルで穿孔した後本品を骨孔に挿入する。
- ② 本品を回転させて骨頂を形成する。ただし、本品でドリリングすることで治療計画立案時とは骨高が変わるため、埋入深度を再度確認すること。

(推奨回転数)

|       |         |
|-------|---------|
| 4.6mm | 400 rpm |
| 5.2mm | 350 rpm |
| 5.6mm | 350 rpm |
| 6.3mm | 300 rpm |

## 《ベアリングドリル》

骨の治癒期間中にカバースクリュー上に被さった骨組織を取り除くために用いるドリルである。

- ① 本品先端の突起(ガイドピン)部分を、カバースクリューの六角形の孔に挿入する。
- ② 本品を回転させて骨組織を取り除く。(推奨回転数: 50 rpm)

## 2. 滅菌方法

付着物を洗浄・除去した後、通法に従ってオートクレーブにより滅菌を行う。推奨する滅菌温度及び時間は以下のとおり  
121℃ / 20 分 もしくは 134℃ / 5 分

3. 併用医療機器(※)

|   | 販売名                     | 届出番号             |
|---|-------------------------|------------------|
| a | HEX スクリュードライバー 0.05 インチ | 27B1X00027000127 |

[使用法に関連する使用上の注意] \*

- (1) 本品は非滅菌であるため、使用前には必要に応じて洗浄・消毒もしくは滅菌すること。
- (2) 強アルカリ・強酸性の洗浄液又は消毒液は使用を避けること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売者： 株式会社アルタデント  
大阪府大阪市北区芝田 2-8-31  
電話 06-6377-2221  
製造業者： Altatec GmbH(アルタテック GmbH)  
ドイツ